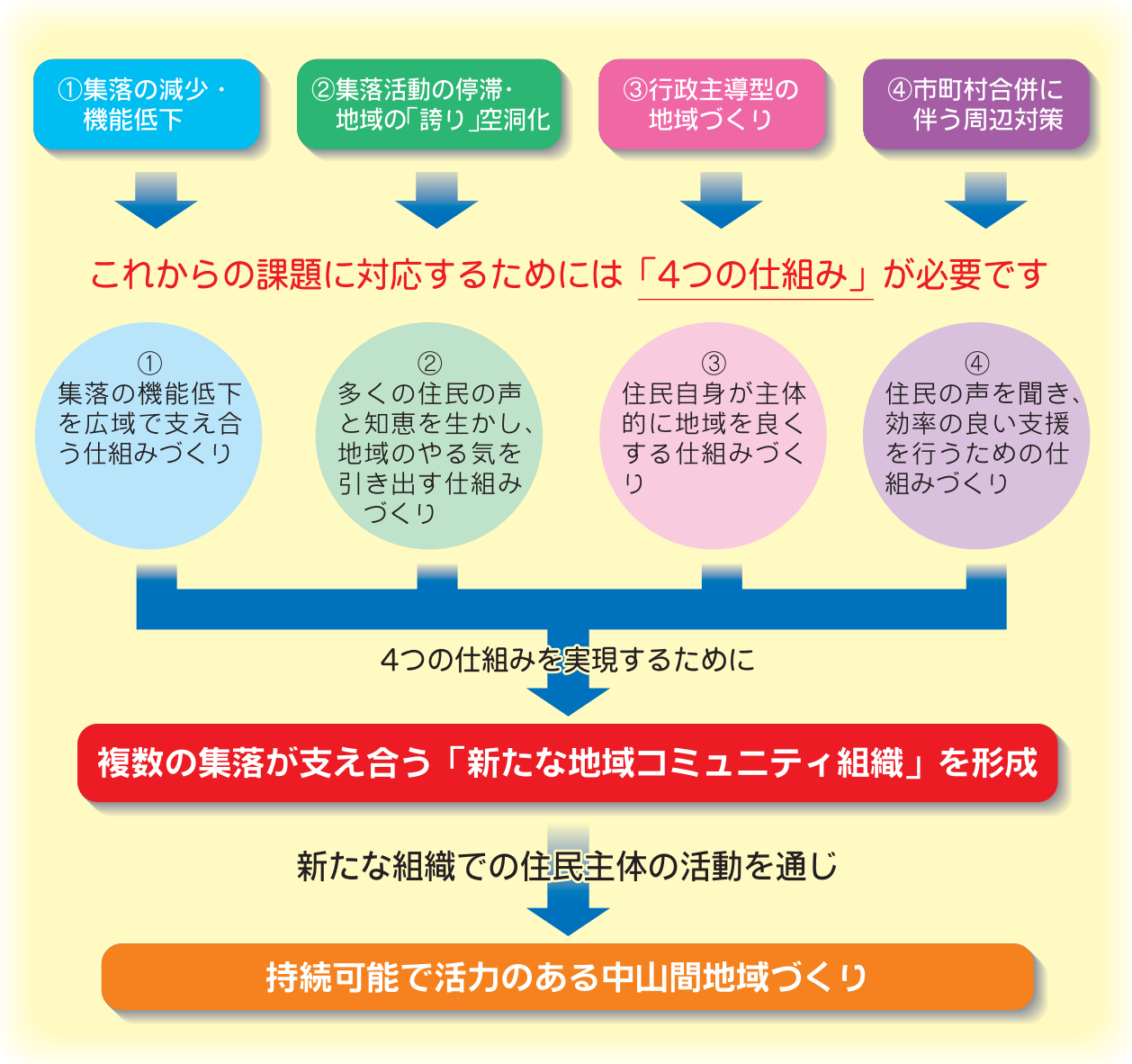
2 「新たな地域コミュニティ組織」づくりに向けて

〈1〉中山間地域の維持・活性化を図る「仕組みづくり」

■「新たな地域コミュニティ組織」を形成し、効率的に運営していくためには、まず、地域集落が抱える諸課題を解決するために、地域ぐるみの「新たな仕組み」を創っていくことが重要です。

■具体的には次のような課題に対応するため、それぞれの地域の実情に応じた「４つの仕組み」が必要です。



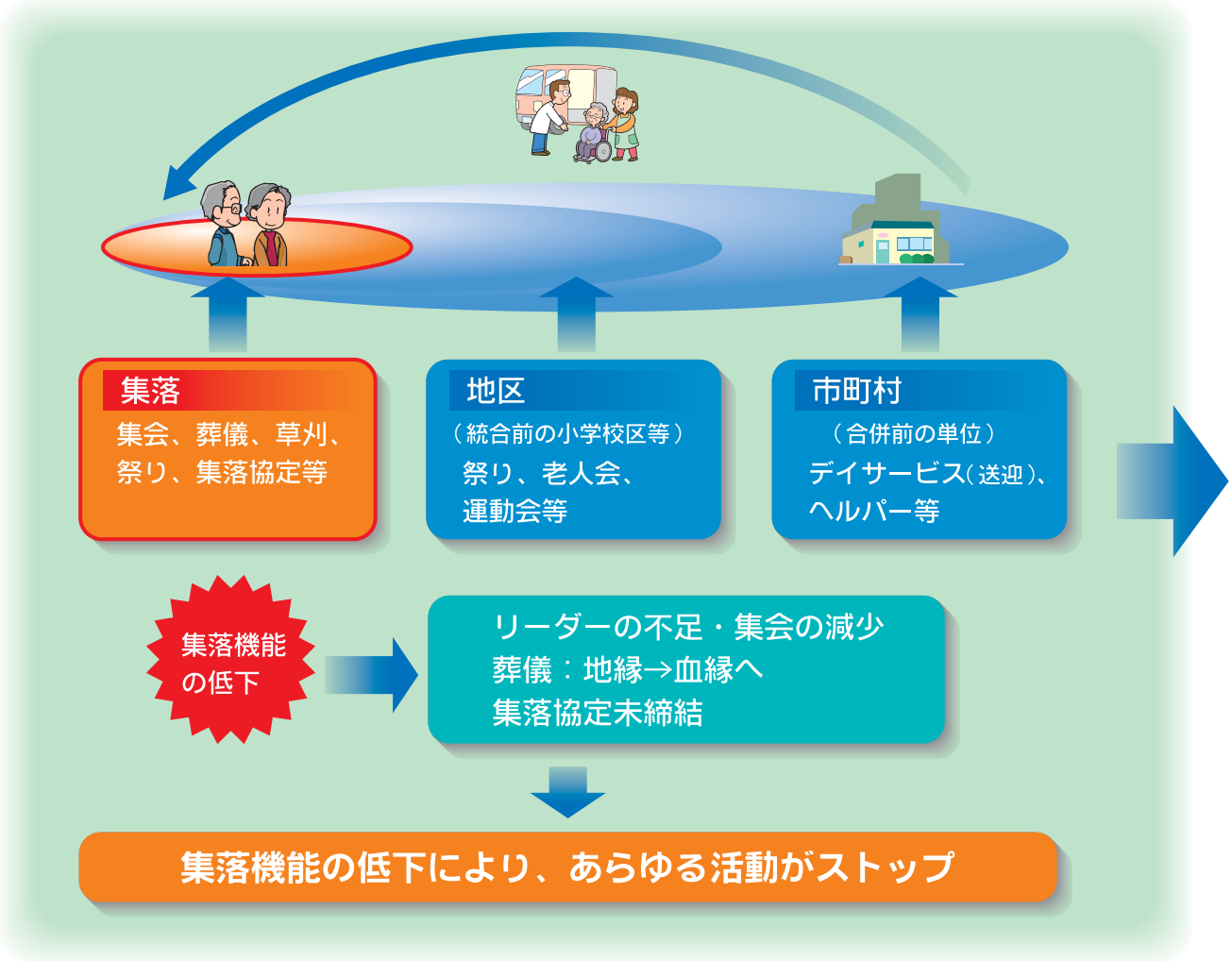
〈2〉集落の機能低下を広域で支え合う「仕組みづくり」

■低下した集落の機能を、複数の集落による、広域的な地区で支え合うことにより、地域活動だけでなく集落自体を維持することが可能となります。

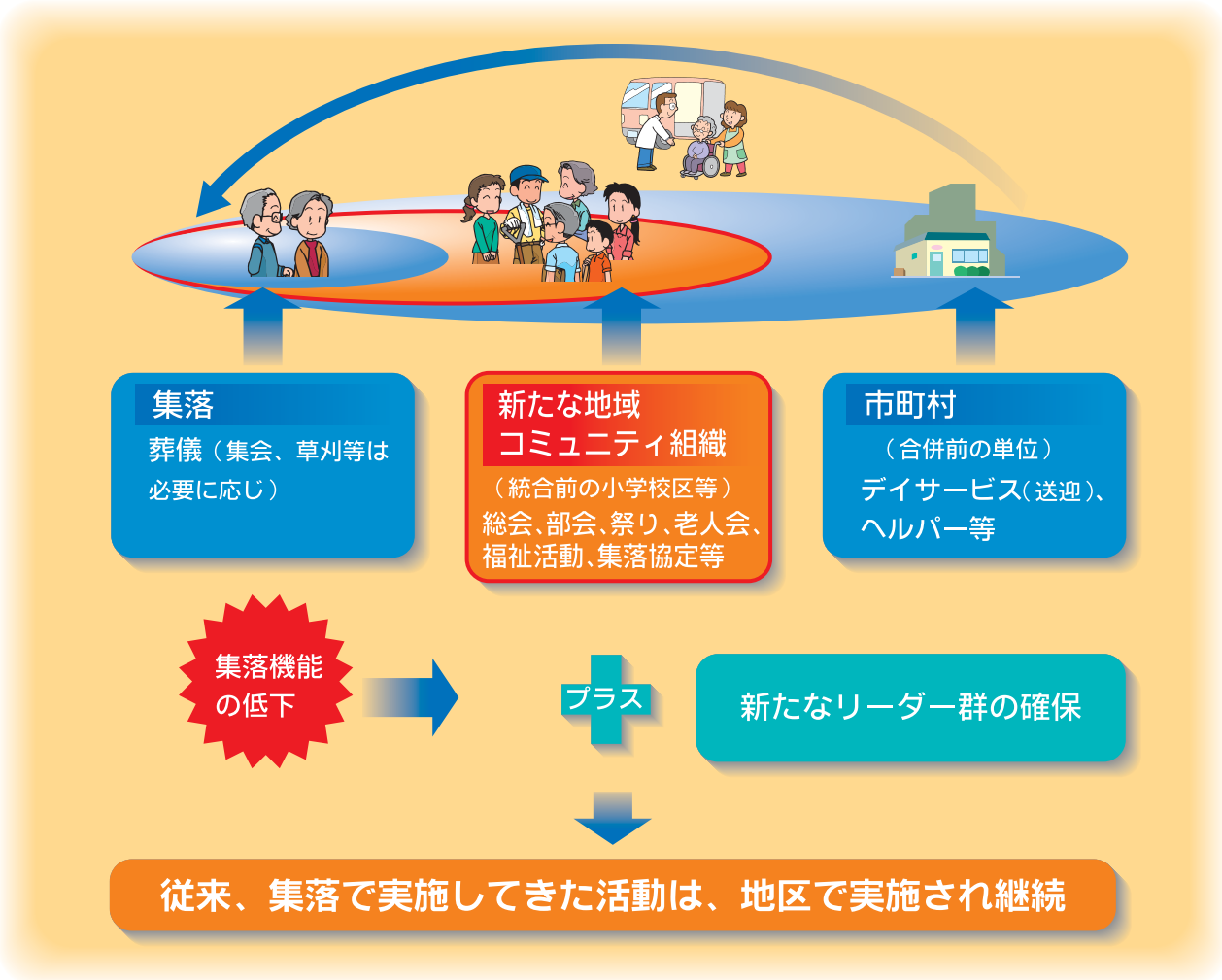
■また、地区が広域的になることから、単独の集落よりは、地域づくりの担い手の確保が比較的容易になり、さらに各種施設や様々な資源を有効に活用することができます。

■「新たな地域コミュニティ組織」は、それぞれの集落や各種団体等の活動を否定するものではなく、広域的な地域で連携をすることにより、それぞれの集落の課題や各種団体の活動等を共有することで、単独ではできない課題の解決に向けて、効率的な取組が可能となるものです。

集落を主体とした地域運営（これまで）



新たな地域コミュニティ組織（これから）●集落を超える新たな地域運営組織



資料）中国地方中山間地域振興協議会

〈3〉地域住民のやる気を引き出す「仕組みづくり」

■これまでの集落等の運営は、戸主（男性）主体に行われていましたが（「１戸１票」制）、女性や若者等の意見が反映されない、会合での決定事項を皆が知らない等の課題がありました。

■新たな地域コミュニティ組織の運営においては、女性、若者、高齢者といった各個人の意見や知恵が反映され、地域のやる気を引き出せるよう「総世代参加型」の地域運営を行うことが重要です。（「１人１票制」）

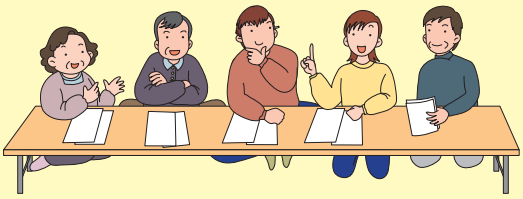
◇「１戸１票制」から「１人１票制」

これまでの地域運営

１戸１票制

- 戸主（男性）中心の集落運営
- 不十分な女性、若者等の意見の反映
  女性、若者等が発言しにくい雰囲気
- 若い世代の無関心
- 地域で何が行われているか
  知らない人がいる

これからの地域運営



１人1票制

- 女性・若者・高齢者等の
  みんなの意見の反映
- 具体的な活動は部会等によって展開し、
  やりたい人ができる範囲で関わる展開
- 子供の意図的な参画の誘導
  （地域への愛着の増加）
- 地域内の情報の共有化を図り、活動に
  参加できない人にも一体感を醸成

地域運営に多くの人の意見を取り入れることで、地域づくりに参加している実感を高める　→　「手づくり感」の醸成
※特に子供達には、こうした実感が不足しています。

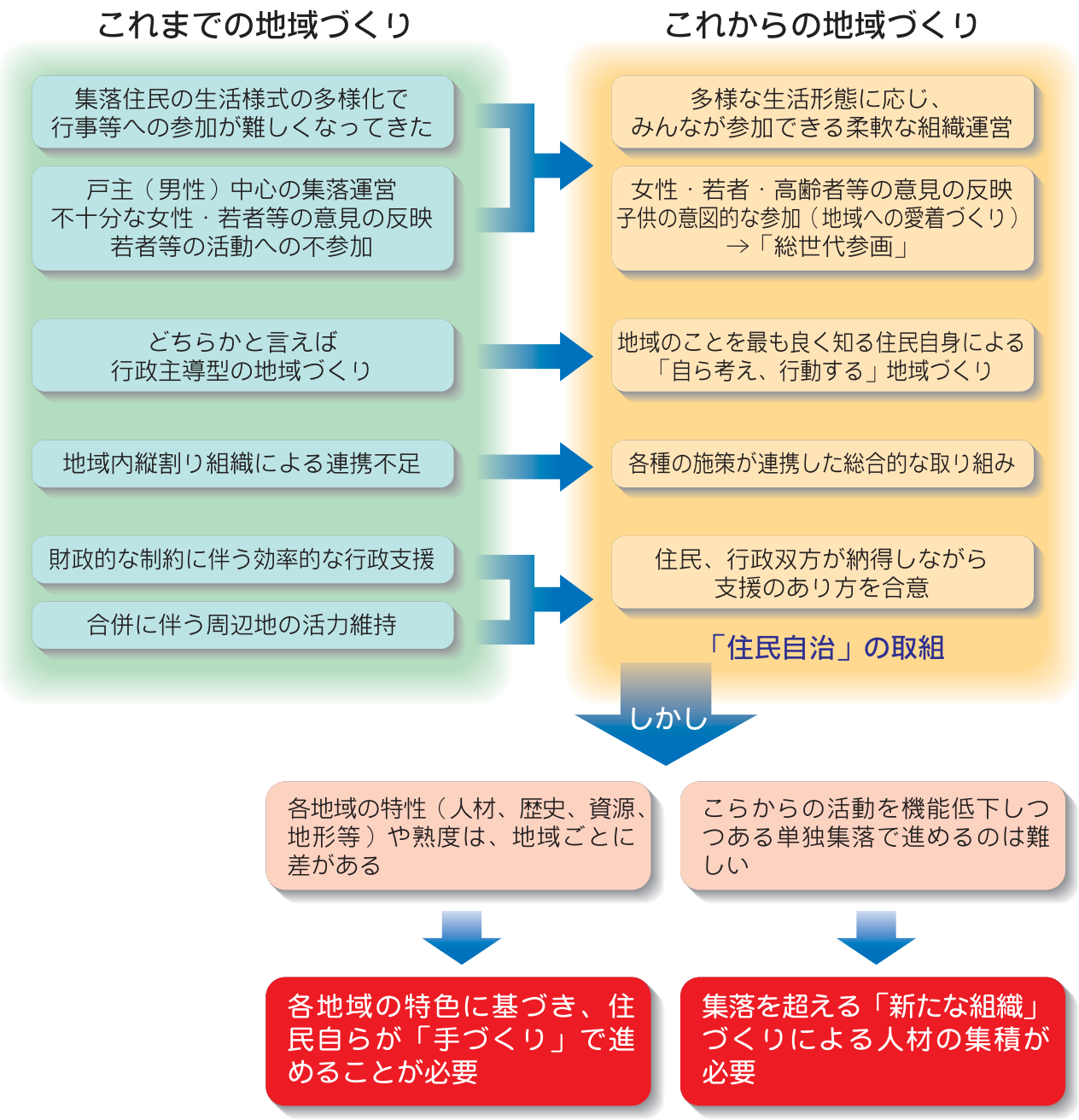
1人1票制を推進するために

生活様式の多様化で人が集まらない、男性の中では女性の意見が出しにくいなどの現状の中で、「多くの人の関心を高め」、「隠れた声を引き出す」ための手法

○集落点検活動などの　ワークショップ活動
○個人アンケート（戸主に聞くアンケートでなく、世帯員個別に質問を行うアンケート）
○部会制、委員会制の活用　　◆世代別部会、女性部会づくり
　　◆目的別（防災、子育て支援等）の部会づくり

〈4〉住民主体の地域づくりを進めるための「仕組みづくり」

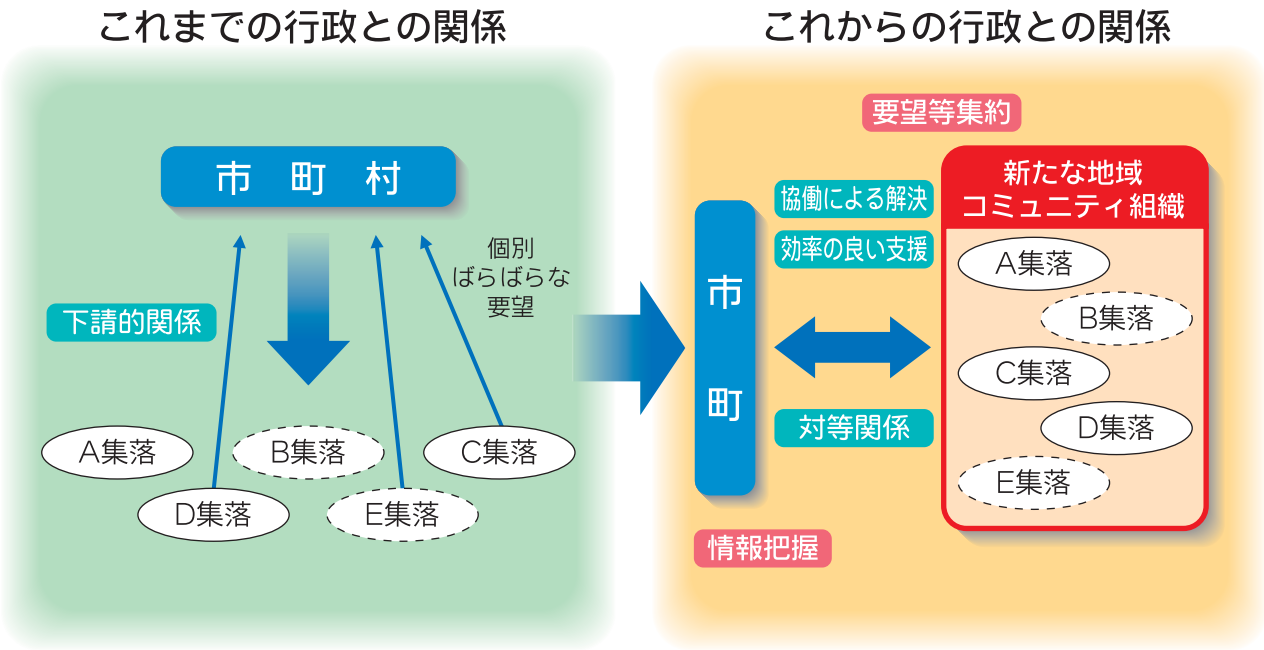
■地域のことを最も良く知っているのは住民自身であり、住みよい地域を創っていくために、地域課題の解決や地域の夢の実現に向けて、住民が主体的に取り組むことで、地域のニーズに根ざした活動を進めることができます。



〈5〉行政と協働で進めるための「仕組みづくり」

■市町は、厳しい財政状況の下で、地域づくりへの効率の良い支援が求められており、また、市町村合併の進展に伴い、区域内の集落数が大幅に増加した市町もある中で、各地域のバランスのとれた発展を進めることが必要です。

■これまでの集落は、行政の末端組織として位置づけられてきた面もある一方で、行政に対しては、集落が個別に意見、要望等を行ってきましたが、新たな地域コミュニティ組織においては、地域住民主体の取組を進め、行政との対話を重ねながら対等な立場で、協働して地域づくり活動を進めることが重要です。



〈6〉「手づくり自治区」をめざそう

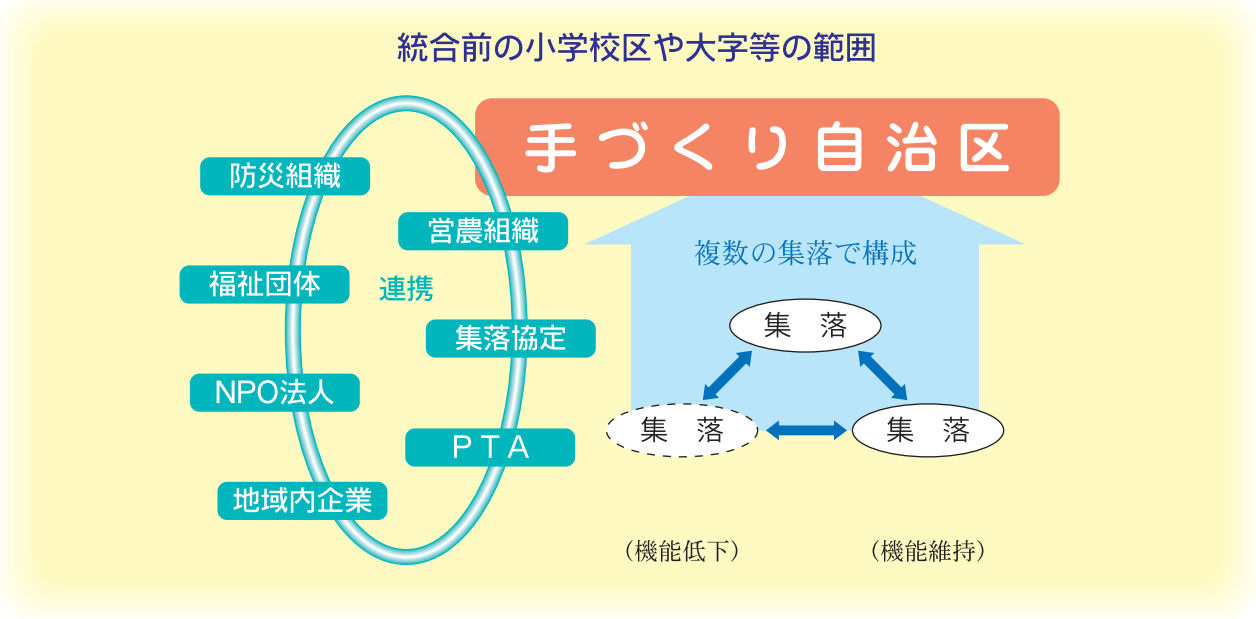
■新たな地域コミュニティ組織は、地区内の各集落で構成し、営農組織や防災組織、農協、商工会、老人会、婦人会、ＮＰＯなど様々な団体・機関とも連携しながら、広域的に地域を支えると共に、地域の課題を地域で解決するため、総合的な活動ができる組織です。

■こうした組織を創り上げるためには、地域の人たち自らが当事者意識を持って、行政とも協働しながら、仲間と共に地域を挙げて“手づくり”で自ら未来を切り開く地域づくり活動を進めることが重要です。

■本県では、こうした観点から「新たな地域コミュニティ組織」を

手づくり自治区

と称し、県内各地域での自主的、主体的な取組を促進していきます。

◎「新たな地域コミュニティ組織　＝　手づくり自治区」

（山口県中山間地域づくりビジョン掲載イメージ）